

じんけん 「人権」について



新見市立上市小学校

2015. 12. 7

人権??

にんげん せいかつ う
人間が人間らしい生活をするために、生まれ

たときからもっている権利けんり（自分の考えで自由に行ったり、他人に要求したりすることのできる資格・能力。）を、きほんてきじんけん基本的人権

といいます。

基本的人権の内容には、じゆうけん自由権・びやうどうけん平等権・しゃかいけん社会権

などの権利があります。また、現代社会の進展によって、環境権や知る権利などといった「新しい人権」が生まれてきています。

たとえば

じぶんのものを かってに
つかってほしくない。

いじめられたくない。

むし されたくない。

じぶんのものを こわされたくない。

なかまはずれにされたくない。

できないことや しっぱいしたときに わら
われたくない。

わるくちを言われたくない。

けられたり、たたかれたり、つ
ねられたりしたくない。

なまえを よびすてにされたくない。

けがをさせられたくない。
ころされたくない。

じゅぎょう(べんきょう)の じゃまを
されたくない。

「〇〇してほしくない。されたくない。というのもあなたの権利です。」

では

じぶんの人権もまもり、ほかの人の人権も 守るには

ひとのものを かってに
つかわない。

いじめない。

むし しない。

ひとのものを こわさない。

なかまはずれにしない。

できないことや しっぱいしたと
きに わらわない。

わるくちを言わない。

けったり、たたいたり、つねっ
たりしない。

なまえを よびすてにしない。

けがをさせない。
ころさない。

じゅぎょう(べんきょう)の
じゃまをしない。



人権を守る

じぶんが してほしくない」とは

ほかの人にもしない。

してほしくない」と、
してほしくない」が
わかる心

おもいやりの心

認め合う子ども みと

『論語』より

子のたまわ
子曰く、

そ じよ
其れ恕か。

おのれ ほつ
己の欲せざる所、

ひと ほどい
人に施すこと勿かれ。

(衛霊公篇)

弟子が孔子にたずねた。

「ひとことだけで一生行っていけるといふことがある
でしょうか。」

孔子は答えた。

「それは『恕(思いやり)』である。」

「自分の望まないこと(してほしくないこと)は、人にして
はいけない。」